愛知県議会議員（豊田市選出）

あべ洋祐（ようすけ）

子育て世代ど真ん中！ 未来への責任を果たす



県政レポート Vol.15
令和8年11月号

〒471-0868
愛知県豊田市神田町1-1-1
西山地産ビル5階
TEL：0565-47-8056
FAX：0565-47-8057

日頃のご指導ご支援に心より感謝申し上げます。

アジア最大のスポーツの祭典、第20回アジア競技大会、第5回アジアパラ競技大会が閉幕しました。最高のパフォーマンスで日本中に勇気と感動を届けてくれたアスリートの皆さん、そして大会を支えた関係者、スタッフ、ボランティアの皆さんに心から感謝申し上げます。私も子どもと一緒に現地で観戦をさせていただきましたが、限界に挑み、見る人の心を揺さぶるアスリートの姿に深く感銘を受けました。

大会を通じて得た財産を最大限に生かし、愛知県のスポーツ振興と共生社会の実現に向けた取り組みをさらに加速して参ります。



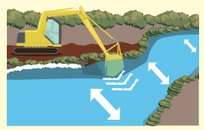
愛知県議会8月定例議会

Topics 1 県民生活向上、地域経済活性化に資する補正予算案が成立（一般会計総額373億1,441万円）

予算の概要

1 防災減災・国土強靭化

道路・街路	154.6億円
河川・海岸	18.0億円
砂防・治山	5.8億円



道路の改良・維持管理、河川改修、土砂災害対策を進める。

2 愛知の産業成長を支える 地域未来基金の活用

166.9億円

産業集積や地場産業の高付加価値化・販路開拓に向け、基金を造成。

次世代電池の開発支援・AI活用農業も推進



3 交通事故防止 交通安全施設の整備



1億2,343万円

事故多発交差点などで、見やすい信号・標識の整備を進める。

信号LED化	181灯
標識更新	658本
道路標示更新	195km

4 中小企業の価格転嫁を後押し 出張相談の強化

984万円

価格転嫁マネージャーを新たに配置。原価計算や価格転嫁の課題解決を支援。

あいち産業振興機構の相談支援を強化



5 観光の魅力をさらに高める ジブリパーク第3期構想

3億8,767万円

「風の谷のナウシカ」の世界観を表現する新たな屋内施設の構想を推進。

公園の西口広場を候補地に、基本構想・基本設計、地質調査などを進める。



Topics 3 愛知県里親支援センターが開設

子どもを中心とした温かい家族の絆
養育の悩みを、家族だけで抱え込ませない



10/1 里親支援センターWAKKA（わっか）の開所式にて、岡崎市社会福祉協議会の太田俊昭 会長と

1 国の方針と愛知県の取り組み

- 1948年 児童福祉法に基づく里親制度が始まる。
- 2016年 法改正で「家庭養育優先」を明確化。
- 2024年 改正法施行で里親支援センターを創設。

愛知県では現在3カ所の里親支援センターを設置。
里親の募集・研修から子どもとのマッチング、
養育中・自立まで、一貫した支援体制を整備する。

2 愛知県の登録里親の現状

登録里親	養育中	受託割合
646世帯	159世帯	24.6%

2023年度末／名古屋市を除く　出典:愛知県「はぐみんプラン2029」

乳幼児との養子縁組を希望する里親が多数。
子どもの意思を最優先に、里親との丁寧な調整と養育への不安を減らす支援が必要。

3 子どもと里親が抱えやすい悩み

子ども
- 過去の体験による不安
- 信頼関係づくり
- 学校生活や生い立ちへの戸惑い

里親
- 関わり方への迷い
- 疲れや孤立、実親との交流
- 進学・自立への不安

4 WAKKAの伴走支援

迎える前
制度説明・研修・実習を支援し、児童相談所と連携して交流・委託を支える。

養育中
定期訪問・電話・面接相談と養育の助言を行う。里親同士の交流会やレスパイトケア（一時的な休息）の相談も受け付ける。

自立へ
自立準備を支え、委託解除後も継続支援し、関係機関へつなぐ。

児童相談所・自治体・里親会等と連携し、家庭をチームで支える。

日々全力投球!



8/18 全国4番目の規模を誇る愛知県警察航空隊を視察



8/19 阪神・淡路大震災の記憶を伝承する「人と防災未来センター」を視察



8/30 国民民主党代表選挙で地方選挙管理委員長を務める



9/15 愛媛県の株式会社新来島どっくの造船、人材育成について調査



9/18 アジア競技大会レセプションにてJOC橋本聖子会長と



9/20 小島プレス労働組合の稲刈りイベントに参加



9/22 大豊工業労働組合定期大会にて県政報告



9/26 平和町須佐之男神社秋祭りにて餅まき



10/7 主要地方道瑞浪大野瀬線改良促進に向けた要望活動



10/17 豊田の秋を華やかに彩る挙母祭り

子育て世代ど真ん中! 愛知県議会議員 **あべチャンネル** YouTubeもぜひご覧ください





あべ洋祐（ようすけ） Profile

出　生：1984年7月20日
　　宮城県石巻市
家族構成：妻、長男、長女
座右の銘：初心忘るべからず、感謝

現職：2023年 愛知県議会議員（1期）
　　警察委員会 副委員長
　　安全・安心対策特別委員会
　　国民民主党愛知県連 選挙対策委員長代理
※前職は参議院議員 浜口誠 秘書

SNSで県政活動更新中 是非チェックして下さい!

HP　LINE　Facebook　Instagram

Topics 2

南海トラフ巨大地震に備える 政治行政の最重要使命! いのちを守る取り組みに全力を尽くす!!

最大クラスの被害を直視する

愛知県が2026年6月、12年ぶりに被害想定を公表。

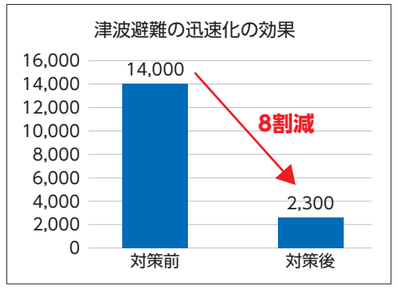
死者 最大
約27,000人
主な原因：津波・浸水と建物倒壊

全壊・焼失 最大
約367,000棟
主な原因：強い揺れと火災



※理論上最大モデルの地震・津波を想定。冬・深夜（早期避難率低）に発災した場合

4つの対策を100%達成すれば
死者 **約8割減**
最大モデルの対策効果試算。



※建物の耐震化による自力脱出困難者の減少効果も見込んだ数値



1 すぐに避難



まず揺れから身を守る。
津波の危険がある場所では、揺れが収まったら高台等へ直ちに逃げる。

警報を待たない

2 家具を固定



タンス・本棚・テレビを固定。寝床や出入口を塞がない配置に。ガラス飛散も防ぐ。

県：家具固定の相談・講習
市：固定方法を冊子で案内

3 電気火災を防ぐ



感震ブレーカーを設置。揺れを感知し電気を遮断。停電復旧時の火災を防ぐ。

豊田市：分電盤型
費用1/2補助・上限2万円

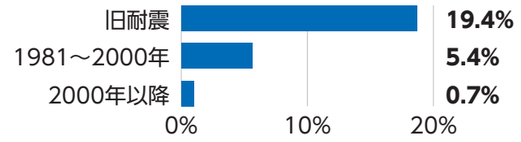
4 建物の耐震化―過去の地震が示す効果

「倒れない家」が、命を守る。
古い木造住宅は耐震診断・改修へ。



2024 能登半島地震
建築年代別の倒壊・崩壊の割合

輪島市・珠洲市・穴水町の市街地における木造建築物



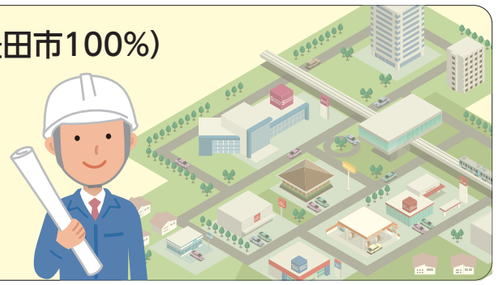
2000年以降の木造は、約99%が倒壊を免れた。

調査地域での実績。「無被害」の割合とは異なる。地盤・劣化・施工状況等も影響する。

愛知県：無料耐震診断／一般耐震改修 上限115万円
改修費の4/5。1981年5月31日以前着工の対象木造住宅・診断結果1.0未満等の要件あり。

その他、愛知県で進む防災減災対策

- 避難所指定の公立小中学校への冷暖房設置（豊田市100%）
- 老朽化した水道管の更新と耐震化
  （2035年度までに導水管・送水管約102km）
- 全国からの人的・物的支援を一手に受け入れる基幹的広域防災拠点の整備



あべが行ってきた質問・提案 ―あの時の記憶を忘れず、全力でいのちを守り抜く―

●災害関連死を防ぐための福祉避難所の体制整備
（2023/10/5 県議会本会議）



●被災者等の移動手段の確保
（2024/9/30 県議会本会議）



▲日本カーシェアリング協会の吉澤代表理事から被災地支援の課題について伺う（宮城県石巻市）

●住宅の耐震改修促進に向けた安価・短工期の制振工法周知・啓発
（2025/9/30 県議会本会議）



▶故郷 宮城県石巻市の日和山山頂から